

いけばな小原流

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2022年5月吉日
一般財団法人小原流
理事長 小原規容子

日本×バチカン国交樹立 80 周年イベント バチカンのカンチェッレリア宮殿内で 国内アーティストと共に「結ぶ」をテーマにした アート作品を制作します

— 2022 年はバチカンと日本の国交樹立 80 周年の年 —

日本の伝統芸術いけばなと現代アートの融合をバチカンのカンチェッレリア宮殿で表現します。
今回の公演の舞台美術では、小原流会員から集めた使われなくなった帯を使用し、サステナビリティを表現するとともに、日本の服飾文化の象徴である着物を国と国を「結ぶ」象徴として使用します。

いけばな小原流家元・小原宏貴によるイタリアの花材を使用したいけばな制作

東京 2020 パラリンピック閉会式衣装統括、齋藤ヒロスミによる舞台美術、衣装の演出

乃木坂 46 や各種 CM の振り付けを行うダンサー、Seishiro によるコンテンポラリーダンス



小原流五世家元
小原 宏貴

1988年、神戸市生まれ。1995年(平成7年)、6歳にして五世家元を継承し、日本の伝統文化である「いけばな」の普及と、芸術家として国内外の活動に力を注ぐ。現在、小原流研究院院長、公益財団法人日本いけばな芸術協会副理事長、兵庫県いけばな協会副会長、大正大学客員教授、小原流ビギナーズスクール校長。



Costume Designer
齋藤 ヒロスミ

1981年生まれ。東京のクラブカルチャーで自身がパフォーマーとして活躍する中、幼少期から始めた生け花の感性を生かし、独学で衣装製作を開始。東京2020パラリンピック競技大会閉会式や浜崎あゆみ、氷川きよし、有名テーマパークなどの衣装を手掛ける。



ダンサー
Seishiro

2015年、日本最大級の振付作品のコンテストにて歴代最年少で優勝および過去最多5つの賞を受賞。一秒一秒にかけるこだわり、音との巧妙さ、またその構成力に定評があり、人間の裏の一面を垣間見るような独特の世界観は高い評価を受けている。舞台から映像まで活動は多岐に渡り、BVLGARIのステージング、SKIIのキャンペーン広告等に参加。アーティストからの信頼も厚く、乃木坂46、浅田真央など数多くのアーティストとコラボレーションを発表。

■取材依頼・本件に関するお問い合わせ先■

一般財団法人 小原流マーケティング課

TEL: 03-3499-1200 Email: mktg@ohararyu.or.jp

いけばな小原流

■公演概要

日時: **2022年6月2日(木) 17時～**

17時～18時頃(イタリア時間)までパフォーマンスを実施予定。

(公演時間の詳細はお問い合わせください。)

開催場所: **カンチェッレリア宮殿大広間 (イタリア ローマ市内)**

共催: 在バチカン日本大使館、一般財団法人小原流

協賛: 菊正宗酒造株式会社、株式会社ピクス

その他: 文化芸術復興創造基金助成事業

現地取材をご希望の方はバチカンに申請をする必要がありますのでご連絡ください。

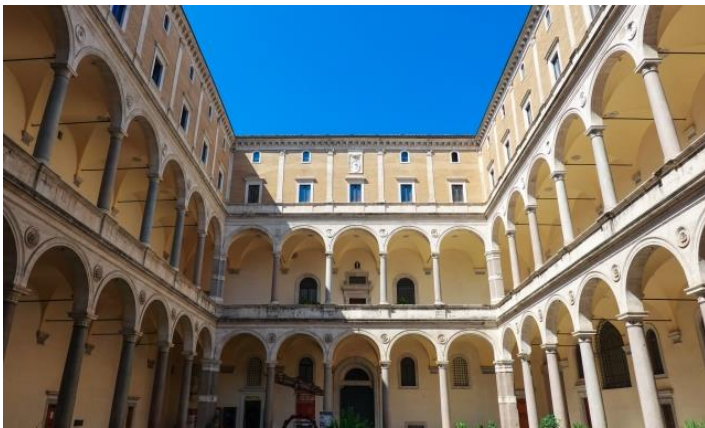
■財団概要

一般財団法人小原流

理事長 小原規容子

〒107-8607 東京都港区南青山 5-7-17 (<https://www.ohararyu.or.jp/>)

カンチェッレリア宮殿について



カンチェッレリア宮殿は15世紀～16世紀に枢機卿ラファエーレ・リアーリオのために建てられた、ルネッサンス様式による宮殿です。ナポレオンの宮廷や教皇庁事務局(カンチェッレリア)が置かれたことが名称の由来になっています。内部はヴァザーリが壁画を描いたとされる100日の間を始め、過去の教皇たちによる贅を尽くした作りになっています。通常は見学する事ができません。

いけばな小原流について



五世家元 盛花作品

いけばなの歴史は室町時代に華道池坊が成立した頃まで遡りますが、小原流が誕生したのは明治時代、「たった」百数十年前のことです。しかし400以上あるといういけばなの流派の中でも、小原流は池坊、草月流と並び、いけばな三大流派の一つとして知られるほど、大きな流派となりました。盛花(もりばな)の創始により、小原流は広く大衆に支持を受けるようになり、その後もいけばなの集団授業や女性への教授職の開放をいち早く始めるなど、その時代に合った感覚を取り入れて発展してきました。現在は国内に146支部、海外に91支部があります。